

平成26年4月15日

地銀連携による「産業アウトルック」の発行について

～ 地銀7行+浜銀総研・産業調査プロジェクト ～

株式会社 千葉興業銀行（頭取 青柳 俊一）および浜銀総合研究所（代表取締役社長 伊東 眞幸）は、平成25年度より、地方銀行4行（伊予銀行、東日本銀行、北海道銀行、横浜銀行）と連携して産業調査を行うプロジェクトを開始し、このたび、8業種の動向をまとめたレポート「産業アウトルック」を発行しましたのでお知らせいたします。

本プロジェクトは、各銀行から派遣された産業調査員と浜銀総合研究所の産業調査担当研究員で構成された専門チーム「地銀連携産業調査センター（Regional banks Industrial research Center、以下「RIC」という）」を浜銀総合研究所内に設け、①RICにおける産業動向調査の集中実施、②産業動向に関する参加行との情報交換、③公益社団法人 日本経済研究センターの協力による産業調査員の育成等の活動を目的としています。

平成26年度から、新たに秋田銀行と東邦銀行が本プロジェクトに参加し、調査体制をさらに強化いたしました。

このほど発行した「産業アウトルック」は、各産業について、最近の動向を概観するとともに、向こう1年程度の見通しを記載したものです。平成26年度は対象業種を拡大し、14業種の産業動向をまとめたレポートを年2回（3月と9月）発行する予定です。

「産業アウトルック」掲載場所：浜銀総合研究所 Web サイト
(<http://www.yokohama-ri.co.jp/>)

当行は今後も、地域金融機関との連携を拡大し、産業調査のノウハウの共有化を進めることで、融資審査の向上や地域経済活性化のためのコンサルティング力強化に努めてまいります。

以上

【地銀連携による産業調査実施スキーム】

